

2017年3月6日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

愛媛県「有機農業及び農業生産工程管理（GAP）推進大会」で講演

2017年3月1日に、愛媛県「有機農業及び農業生産工程管理(GAP)推進大会」が、愛媛県農林水産研究所（松山市）で開催され、代表の宮本泰邦が講演しました。



講演では、愛媛県職員や農協関係者や生産者に向けて、当社の経営理念・事業内容、今後の事業展開、GLOBAL GAP を認証取得するに至った経緯や目的、準備、審査、取得のメリット、取得後に生産者として実感する GAP がもたらす意識の変化を含めた経営への影響、今後の課題など、自社での経験を踏まえて発表しました。

今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、おいしく、安心安全、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんを通じて喜んで頂きたいの想いがあります。また、みかんでだけでなく、野菜・果物の新しい価値創造に努めてまいります。

以上